

第4回三田市高齢者外出支援のあり方懇話会 会議録

【日 時】 令和5年12月27日（水曜日）14時00分～15時30分

【場 所】 三田市役所本庁舎3階302会議室A

【委員出席者】 11名

大和座長・足立副座長（ウェブ）・石塚委員（ウェブ）・内布委員・
平井委員・今井委員・北澤委員（ウェブ）・本村委員・小田桐委員・
岡田委員・上野委員

【オブザーバー出席者】 2名

神姫バス株式会社三田営業所 宮本副所長
神戸電鉄株式会社鉄道事業本部運輸部 村上課長

【次 第】

- 1 はじめに
- 2 今後のスケジュール
- 3 目指す将来像及び高齢者外出支援ロードマップ
- 4 高齢者運賃助成制度の見直し素案
- 5 市民意見交換会
- 6 おわりに

【議 事】

事務局	開会 ・出席委員確認 ・資料確認
座長	本日は2点についてご意見をうかがいたいと思います。まず1点は高齢者運賃助成制度の見直しについて、2点目は市民意見交換会についてのご意見を頂ければと思います。それでは次第に沿って、今後のスケジュールより高齢者運賃助成制度の見直し素案まで一括して事務局より説明をお願いいたします。
事務局	・次第2：今後のスケジュールについて説明 ・次第3：目指す将来像及び高齢者外出支援ロードマップ ・次第4：高齢者運賃助成制度の見直し素案 について説明。
座長	ありがとうございました。次第の1から4まで説明をしていただきましたが、大きな市の計画の木の幹にあたる公共交通機関の変更の問題をふまえ、利用しやすくなる制度の見直しを図りたいということだと思います。市の計画として実施されている運賃助成制度について、課題解決や皆様が利用しやすくなるようにするにはどのようなこと

	<p>を検討していけばよいかという視点で、皆様からご意見をお願いしたいと思います。</p>
A 委員	<p>高齢者の移動支援には様々なツールがあるのではないかとこの議論を前回よりしてきています。三田市が行っている支援を公共交通に限定して解釈することはおかしいのではないかと。地域公共交通活性化というこの協議会では、公共交通を維持するための会議で議論しているのではなく、我々は高齢者の外出支援をどうするかという議論をしているのであり、その中には公共交通以外の交通手段もあるはずだと理解しているのですが、それを交通計画の中に埋め込んでいただければなら理解するが、意見交換会というのはまさに高齢者の支援に対して様々な方がお話しするので、その意見を三田市としては高齢者の移動支援をどうするかという全体案をしっかりとつけてほしいと思います。</p> <p>もう1点、今回取りまとめようとする目的は分かったが、結果的には高齢者の運賃助成を見直したいだけに見えます。それを一定の過渡期の課題として取り上げるならそういう意見交換会でいいと思う。それと気になるのが、共生社会という概念は市民と企業と行政の役割負担割合を議論しないといけない。その中で市民に効果が得られるような計画を市から提案しなければならず、予算ありきではなく、予算が限られてくる時代に市民が動くために必要な負担は市民にも必要で、地域に負担をお願いするなど、そういうものを高いレベルでまとめ、役割分担を理解したうえで交通政策をやっていただきたい。</p> <p>6 ページの相乗りタクシー制度に関して、三田市民病院が移転になったら、この制度でいくと、三田市内しか使えないのなら神戸市では使えないのか。病院は高齢者にとって一番重要な外出先だと思うのですが、そのあたりの課題はどう考えているのか。</p> <p>8 ページの相乗りタクシーに関して、事例説明では高齢者同士が外出するイメージだが家族の場合など組み合わせで変わってくるのではないかと。高齢者は補助が受けられるが家族は全額支払うなどの仕組みができるのかが気になります。</p> <p>最終的に支援制度はお金ありきで行っていることはわかっているが、高齢者がこれからも増加する中で、個人に分配するお金が増えないとおかしいのに、減っていく現状がある。どこに市民や企業の負担を求められるかも明らかにし、高齢者増加時代を見据えた予算のあり方も考えてほしい。</p>
事務局	<p>まず前段として地域公共交通活性化協議会について補足しますと、公共交通が何を意味するかについて県でも広義にとらえられており、バスや鉄道タクシーのみでなく、例えば目的地を限定した送迎やボラ</p>

	<p>ンティア輸送、お出かけサポート事業などの小さな交通についても、新たな公共交通という位置づけで、皆様の移動を担うものとして同等の位置づけをしているところです。計画に盛り込んでほしいというご意見と我々も同様の認識を持っており、これらも含めて我々の移動を担うものとして、ネットワークを考えていこうというスタンスでおります。</p> <p>本懇話会が高齢者の外出支援のあり方を謳いつつ高齢者運賃助成の見直し議論のみではないかというご意見について、前段の大きなビジョン策定のなかで考えつつ、一翼を担う一手段として高齢者の運賃助成を今は議論したいという、過渡期の意見交換という認識でご協力頂ければと思います。</p> <p>共生社会の中で官民含め、それぞれがどのような役割を担い、どのような負担をするべきなのか。金銭に限らず役割を担うという負担も含めて、市が考えを示して求めるべきは求め、市が担うべきは担うという姿勢を示してほしいという意見は我々も認識し、現在策定している地域公共交通計画の方にも反映するよう検討を進めようと考えています。</p> <p>タクシーに関するご質問に関しては担当よりお答えさせていただきます。</p>
事務局	<p>シート6に関し、市内限定なのかというご質問ですが、現行制度では市内限定で開始しようと考えています。が市としても市民病院への移動が課題だという認識を持っておりませんが、新しい病院が建設されるのが令和10年とまだ先になっているので、まずはこの運賃助成制度の中で使い勝手を確認しつつ、将来的に対象範囲を広げることも視野に入れております。</p> <p>もう1点、相乗りタクシーに家族は乗れるのかというご質問について、70歳以上の対象の方とそれ以外の方が同時に乗った際にどういう運用になるのかということですが、対象の方が損をしないような支援ができるように、今後の制度設計で検討してまいりたいと思います。</p>
座長	<p>将来の予算に関する質問についてはいかがですか。</p>
事務局	<p>対象者が増えれば予算も増えるはずでまたそうあるべきとのご意見ですが、その通りなのですが市の歳入も限られてきます。0か100でなく支援を続けられるように歳入と歳出のバランスを見つつ制度設計を進めてまいりたいと考えております。今回ある程度予算をお示しさせていただいたところですが、予算を抑えるのが主目的でなく、現制度が使いづらいという声も多いため、まずはそこを解決し、使っていただける方のすそ野を市内全域に広げていきたいという点が主目的です。結果的に現在の制度でご利用されていない方（回数券を買</p>

	<p>ってもお守り状態で仕舞っている等) に対しても同じように運賃助成をさせていただいていましたが、実際に使用していただいた方に支援をしていくという考えにするだけである程度削減できる予算も出てくるので、プラスマイナスという形で予算は見積もりをさせていただいております。</p>
座長	<p>ほかにご意見等はございませんか。</p>
B 委員	<p>まず相乗りタクシーの件に関して。どういう風に受付をするのかわからない。先に予約制で人数が集まり次第出発するのか。外出が大変だという高齢者対象に外出支援をやっているようだが、高齢者というくくりの中でも通院自体が大変だという高齢者とどこでも行ける高齢者などの差がある。岩倉地区で実施した実証実験の反省会が出た意見だが、認知症の乗客が途中行方不明になったことがあった。高齢化が進む中でこれからそういう方が乗ってこられることも増え、そういう想定をすると難しい部分もあると感じ、実態を踏まえた公共交通のあり方を考える必要がある。</p> <p>もう 1 点、つつじが丘へのバス料金が上がったことと夜間になるとバス料金が上がるという話を聞いたが、事実なら公共交通として高齢者の外出支援をするという題目を掲げるなら、実態を踏まえ、それぞれの立場の方にあった公共交通のあり方を考える必要がある。</p> <p>相野駅の待機タクシーは 1 台しかいないが、1 台で処理できるのか。返答はいらないが、実態としてはそうだとということで、これも踏まえてご検討いただきたい。</p>
座長	<p>詳しい現実を教えてくださいありがとうございます。</p>
事務局	<p>バス運賃値上げに関して、21 時より運賃が上がるということは決まっています。値上げ自体は様々な厳しい状況を受けてされています。正確な情報をお伝えした方が良いと思いますので、オブザーバー参加の神姫バス C 副所長お願いいたします。</p>
C オブザーバー	<p>運賃の値上げは 12 月 1 日より全社的に行いました。消費税改訂に伴う値上げはこれまでも行ってきましたが、それ以外の理由での値上げは数十年ぶりです。物価高騰や乗務員確保のための人件費上昇などのご理解を頂ければと思います。相野からつつじが丘北口は 11 月まで 240 円のところを、12 月より 260 円の 20 円の値上げとなっております。値上げは心苦しいですが何卒ご理解を頂けますようよろしくお願い申し上げます。それと夜間に値上げをするといったことは全くございません。</p>
D 委員	<p>JR の快速のダイヤが大幅変更となり、相野駅で電車を降りたらバスがないという状況もあるが対応してもらえないか。</p>
C オブザーバー	<p>相野駅に関しては電車の遅延が発生して電車からバスへの接続が</p>

	<p>できない場合があります。相野駅からはつつじが丘に行って折り返すというダイヤを運行であるので、そのダイヤが遅れるとお客様に迷惑がかかることから、その接続は乗務員もできるだけ電車に合わせて待てるうちは待ちますが、次の運行があるのですべての対応ができない状況があります。JR からの情報は当社に入ってくるわけではないので、乗務員の判断で問い合わせをして待つかどうかの判断をしております。</p>
D 委員	<p>遅延だけではなく区間快速になりダイヤ変更に伴ってバスの朝(便)がない。</p>
C オブザーバー	<p>電車の接続に関しては JR より改正ダイヤをいただいてそれに対応してバスを運行しています。</p>
座長	<p>他に何かございますか。</p>
E 委員	<p>IC カード化という話があったが、紙ならパンチ穴や残り枚数等で残り回数が可視化しやすく、高齢者や特に認知症の方は何回使ったか確実に記録しない限り分からない方も多い。IC カード化のメリットも承知しているが、IC カードだと使ったときに記憶しなければならずこの点はデメリットとなるのではないか。</p>
事務局	<p>鉄道とタクシーの IC カードに関して、まず鉄道は企画乗車券ということでテレホンカードのイメージで、利用してパンチ穴をあける形ができるのか等運用方法については神戸電鉄様と調整していきたいと考えています。タクシーはマイナンバーカードを活用する想定をしていますが、ご指摘の通り車載器でタッチした後何回残っているかの把握は課題としてあるので、制度設計の段階で方法を検討していきたいと考えています。</p>
座長	<p>まだほかにございませんか。</p>
F 委員	<p>日程に関して、見直しは令和 7 年でいいのですか。</p>
事務局	<p>対象者への周知等の準備期間を踏まえても、最速で令和 7 年の実施を目指しています。</p>
F 委員	<p>今までも様々な意見が出ていますが、この後の会議や意見交換会でも意見が出るであろうと思いますので、この日程で間に合うのかどうか質問しました。</p>
座長	<p>それでは次第 5 市民意見交換会について事務局より説明をお願いいたします。</p>
事務局	<p>次第 5：市民意見交換会 について説明。</p>
座長	<p>市民意見交換会の形式や開催方法等についてご意見があればお願いいたします。</p>
G 委員	<p>高平地区でボランティアグループが組織化されたことはうれしい。相乗りタクシーを運営するにあたって地域のつながりの組織を考え</p>

	<p>る必要があり、末端でできることを地域でも考える必要がある。ラストワンマイルの送迎やマッチングやコーディネートに関しても考えなければならぬので、地域でもプッシュできればいいと思う。また、過去配布された資料は前段階としてサポート高平で共有してもよいのか。</p>
事務局	<p>ご参加いただいた今回含めたこれまでの会議は議事録を含めた資料をホームページで公開する準備をしています。そのため資料も地域で共有していただくのは構いません。ただ1点注意をお願いしたいのが、まだ決定事項というわけではなく素案であるという点です。それをご理解していただいた上で共有し、議論につなげていただけたらと思います。</p>
副座長	<p>終始、地域性が問題になっていたと思うが、アクセスのしやすさに偏りがある。各地域の方は最寄りの市民センター等へ行き、市民センター間でオンライン会議を行えば、アクセスしにくい方でもそれほど難しく参加ができるかと思う。参加方法を工夫していただきたいのが1点。</p> <p>もう1点、各地域が抱えている問題をどう拾ってくるのか。地域の分散等の工夫をしておかないと、一部地域の声の大きい方の意見のみを反映するなどの問題が発生する恐れがあるので注意してほしい。</p>
A 委員	<p>委員には、意見交換会はこういう資料に基づいて議論を行っているという情報提供のみでいいのではないかと。そういう意味では多くの市民から地域性を考慮して選ばなければならないかと思う。</p>
事務局	<p>アクセスの問題もあるので、オンラインも併用して広く地域の皆様に参加いただける工夫を改めて事務局の方で考えたうえで実施したいと考えています。地域の偏りは我々も好ましくないと思っているので、その辺りもあらかじめ枠を設けて募集するか、募集からバランスを考えて選ぶのか工夫して進めたいと思います。意見交換会の委員の皆様への参加は30名の外数として考えています。</p> <p>今まで我々と懇話会に参加していただいた経験から、市民の意見をいただくお手伝いをさせていただけたらというお願いです。こちらについては前向きにご検討いただけたらと思います。</p>
座長	<p>他にご意見ございませんようでしたら、本日の内容は終了したので事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>連絡事項が1点ございます。</p> <p>前回配布した議事録の確認をしていただきましたが、もしまだ修正等ありましたらご連絡いただきたい。前回の議事録も整理中ですが、メールないし郵送で送らせていただくので確認していただければと思います。</p>

事務局	閉会 次回 3月開催予定
-----	-----------------